

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.163(平成30年12月)

暮れも押し迫り、リバーキーパーズの皆様におかれましては、あわただしい毎日をお過ごしのことと存じます。寒さが厳しくなっておりますが、体調には十分ご注意ください。

今回は、11月25日に実施した「熱i・土器川プロジェクト」と、12月9日に実施した「住民参加によるボランティア伐採」のご報告をいたします。

キーワード: 熱i・土器川プロジェクト

ねつあい 〇熱i・土器川プロジェクト～第1回交流の場(ワークショップ)～

香川河川国道事務所では、地域協働(地域住民・大学・NPO等・行政)による土器川の利用と維持管理を目指して、平成29年度に「熱i(ねつあい)・土器川プロジェクト」(事務局:まんのう町、国土交通省香川河川国道事務所)を立ち上げ、活動しています。

今回は、11月25日(日)に地域住民による自発的な土器川の維持管理の取組を目指して、地元住民によるワークショップを開催しました。

当日は、土器川に関心のある、まんのう町民15名の方々が参加し、土器川の利用方法等についてグループに分かれて意見を出し合い、発表していただきました。

これからも、地域の皆様と協働し、頂いたアイデア等を展開しながらプロジェクトに取り組んでいきます。



開会挨拶



河川利用の現状と課題



開催状況



グループでの話し合い



アイデアの抽出(旗立て)



グループ発表

キーワード: ボランティア伐採

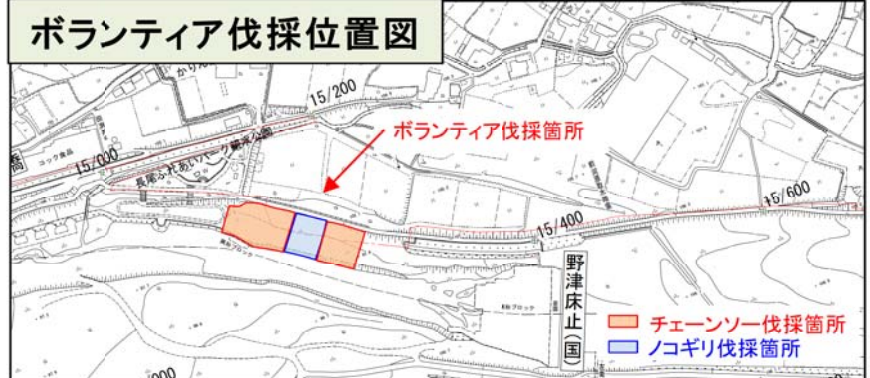
○住民協働による土器川のボランティア伐採を実施

土器川は、川の中に樹木が過剰に繁茂しており、公園で利用されている箇所以外は地域の人たちを川から遠ざけています。また、樹木繁茂は悪質な不法投棄の助長やイノシシ等の害獣のすみかになるなど、様々な問題を引き起こしています。

このため、**住民と行政が協働**し、過剰に繁茂している樹木の伐採を進めることで、**土器川の利用・再生を促進**しようと、**12月9日(日)**に、まんのう町長尾ふれあいパーク親水公園前の高水敷周辺で「**ボランティア伐採**」を実施しました。



参加者の集合写真



当日は、まんのう町住民など香川県内の**一般参加者49名**、河川協力団体、まんのう町職員、国土交通省職員など合わせて**計82名**が参加し、香川西部森林組合の技術指導の下、伐採しました。

参加者の中には、チェーンソー持参で高木を手早く切り倒す方や、初めてノコギリを使うご家族連れまで様々でした。皆さん楽しみながら、約1時間30分の作業で約2000m²を伐採しました。伐採後は、まんのう町から軽食の差し入れもあり、また、伐採した竹木で工作を始める親子など、終始なごやかに、全員ケガもなく無事に終了しました。

土器川では、今後もボランティア伐採等の取り組みにより、近づきやすく親しみやすい川を目指していきます。



技術指導



閉会式



伐採状況①



伐採状況②



女性や子供も参加



伐採木を利用した工作



伐採状況③



伐採状況④

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

